



# もやいの力

## 様々な活動が始まりました!!



7月から続いていた緊急事態宣言も解かれ、休止していた活動も少しずつではありますが感染防止の対策をとりながら始まりました。この間に行われた体育祭、運動会をはじめとした学校行事やコミセン主催による地域活動の中で、子供たちが活躍する姿をたくさん見ることができました。

さて、9月26日に行われた第3回運営協議会では、第1学期評価の資料（教職員へのアンケート調査結果）から、☆学校に登校できない児童生徒が増えていること ☆家庭学習がきちんとできていないこと ☆言葉遣いが悪いこと などの課題が見えてきました。これを基に、東郷、南郷の地区に分かれた話し合いが行われ、家庭や地域ができることを考え、一緒になって取り組むことが大事だということを改めて認識することができました。最後に内田会長から、「それぞれの地区で内容のある話ができ、今後、話したことが一つでも二つでも実際の行動に移せていければ良いと思う」とまとめられ、有意義な会議となりました。

小中一貫教育を進めていく上で大事にしていることは、小学校と中学校のつながりをなめらかにすることです。「つながりをなめらかにする」というのは、抽象的でわかりにくい言い回しですが、中学進学への不安を少なくすること、中学校での生活が夢や期待をもって楽しみになるようにしていくことなどです。

## セカンドスクール

東郷小、  
南郷小5年



生の交流を目的とした宿泊学習、セカンドスクールは、中学校につながる人間関係をつくる大切な出会いになります。10月28～29日の1泊2日、グローバルアリーナで行いました。両小学校混合による20のグループに分かれてウォークラリーやタグラグビーなど様々な活動を行いました。終わりの会では、再会する約束がかわされるなど有意義なひとときとなりました。

## 授業交流会



学習する内容や進め方など、授業の在り方について、小学校と中学校でそろえること、質を高めることを目的に行っている職員研修が授業交流会です。中央中で11月9日に公開された道徳の授業を3つのグループに分かれて先生方が参観し、熱心な協議が展開されました。

# 中央学園サポート本部からのお知らせ

**サポート隊の活動開始!** サポート隊へは、現在、50名（団体登録2団体を含む。）の一般会員、25事業所（個人を含む。）の賛助会員に登録をいただいています。サポート本部では、9月に設立総会を行う予定で進めてきましたが、コロナウィルス感染拡大等の影響もあり、開催することができませんでした。しかし、10月半ばから子供たちの学校外活動が両コミュニティセンターを中心に行われるようになってきたため、要請があった活動について、サポート隊の方への支援依頼を始めました。今回参加があった活動は、以下の通りですが、今後は、各学校での支援活動も始めていきたいと考えています。参加して下さった皆さん、ありがとうございました。

- 10月25日（月）小中一貫校区愛着活動グループ支援…11名
- 11月 2日（火）中央中体育祭写真掲示パネル作成作業…3名
- 11月 7日（日）いせきんクエスト運営スタッフ …21名  
※中学生6名を含む。
- 11月16日（火）南郷小運動会写真掲示パネル作成作業…8名



【地域の方とともに清掃に励む  
5・6・7年生】



【東郷子ども教室の  
運営スタッフで活躍する中学生】



【南郷コミセンでパネルを  
作成するサポート隊会員】

**会員募集中です!** サポート隊は、「できる人が、できる時に、できることを」の精神で子供たちの活動を支援していくことを進めています。支援をお願いする内容は、大きく3つ。「学習支援」「環境支援」「地域活動支援」です。会員登録していただくと、学校や地域が求めている支援についての情報（いつ、どこで、どんなこと等）をLINE



【一般会員登録は  
こちらから】

でお届けします。会員の皆さんは、それを見て、「できることについて、できる時間で」申し込むようになります。子供と大人が関わる機会を増やすことでよりよい関係を築き、総がかりの子育て体制を整えていく中心的役割を担うようになります。一人でも多くの方が登録していただくことで、支援の中身が充実してきます。多くの方の登録をお待ちしています。詳しいことは、7月に各家庭（地域）にもチラシを配付していますので、そちらをご覧ください。御不明な点がありましたら各学校の教頭までお尋ねください。